

クラス・旅行形態

● クラス

運賃を適用する場合の、搭乗できるクラスを記載してある。

● 旅行形態

片道、往復、周回、オープンジョーの4種類がある。個々の特別運賃に規定されている往復、周回、オープンジョーなどの旅行形態は、適用特別運賃部分が規定されている旅行形態になっていなければならない。

特別に認められていない限り、 $\frac{1}{2}$ 特別運賃と他の運賃を結合することはできない。

[片道] 出発地点と終着地点が異なる旅行(ただしオープンジョー旅行に合致しない場合)に適用される。

[往復] 往路のFare Componentと、出発地点に帰着する(終着地点=出発地点)復路のFare Componentの2つだけから成り、出発地点からそれぞれ計算した場合の適用 $\frac{1}{2}$ 往復運賃額が往路と復路で同額になる旅行をいう(世界一周旅行に定義される旅程は除く)

[周回] 連続した航空旅行により出発地点に戻る(出発地点=終着地点)旅行で、往復旅行の範ちゅうに入らない旅行をいう。

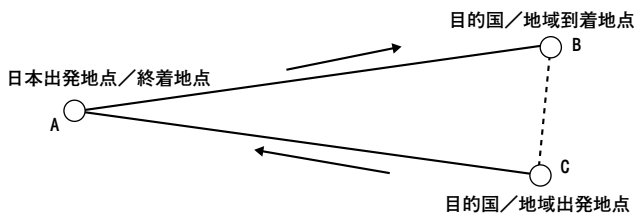
キャリア運賃では2つのFare Componentに限られる。

[オープンジョー] 次の3通りの運賃構成方法を用い、 $\frac{1}{2}$ 往復運賃を合算することができる。

シングルオープンジョー (SOJ)

(1) 日本の出発地点と終着地点が同一であり、目的国/地域の到着地点と出発地点が異なる場合

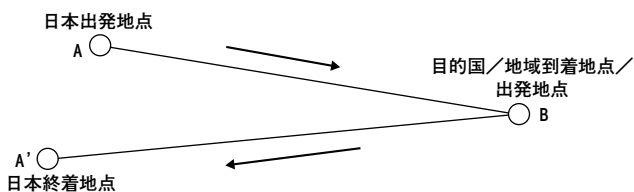
TURNAROUND OPEN JAW (TOJ)



$$\text{運賃} = (\text{AB 往復運賃} \times \frac{1}{2}) + (\text{AC 往復運賃} \times \frac{1}{2})$$

(2) 日本の出発地点と終着地点が異なるが、目的国/地域の到着地点と出発地点が同一である場合

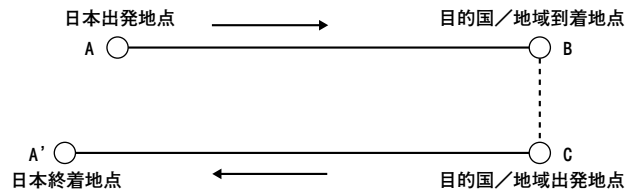
ORIGIN OPEN JAW (OOJ)



$$\text{運賃} = (\text{AB 往復運賃} \times \frac{1}{2}) + (\text{A'B 往復運賃} \times \frac{1}{2})$$

ダブルオープンジョー (DOJ)

日本の出発地点と終着地点および目的国/地域の到着地点と出発地点がすべて異なる場合



$$\text{運賃} = (\text{AB 往復運賃} \times \frac{1}{2}) + (\text{A'C 往復運賃} \times \frac{1}{2})$$

「オープンジョー」とのみ表現してあれば、上記すべてのオープンジョーの運賃構成が許される。

上記(1)の例 エコノミークラス往復、周回、シングルオープンジョー(ヨーロッパ内に限る)

上記(2)の例 エコノミークラス往復、周回、シングルオープンジョー(日本国内に限る)

適用条件の異なる運賃(特に認められている場合)を結合する場合は下記の項目を除き、より厳しい運賃の条件を適用する。(結合運賃欄参照)

- ① 適用期間一個別に規定のない限り、日本からの最初の国際線旅行開始日を基準に決定する
- ② 小幼児運賃
- ③ 経路規定
- ④ 乗り換え
- ⑤ 途中降機(往路・復路各何回の規則の場合のみ)